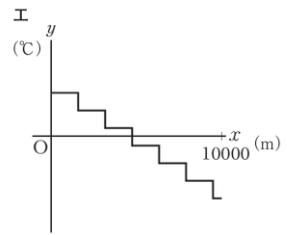
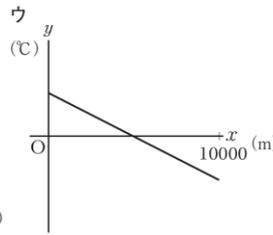
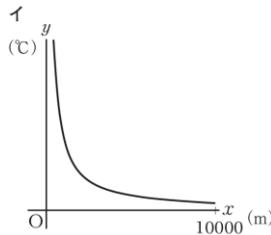
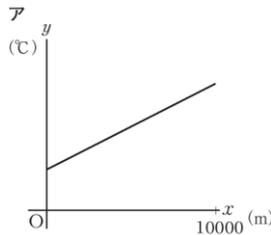


【③-1-3 一次関数のグラフ】

氏名	
----	--

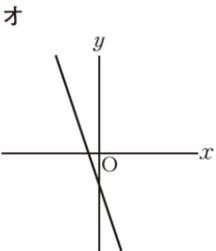
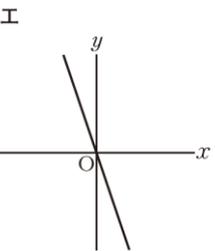
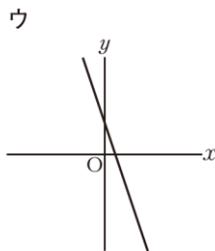
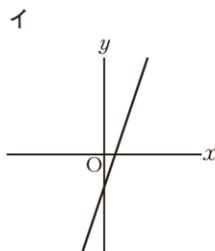
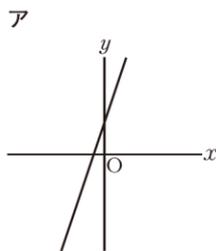
1 気温は、地上から10000mぐらいまでは、高さが高くなるのにもなって、ほぼ一定の割合で下がることが知られています。

「地上から10000mまでは高さが高くなるのにもなって、気温が一定の割合で下がる」と考え、高さ x mの気温を y °Cとして、この範囲の x と y の関係をグラフに表します。このとき正しいグラフが下のア～エまでの中にあります。それを一つ選びなさい。



--

2 下のア～オの中に、一次関数 $y = -3x + 2$ のグラフがあります。正しいものを1つ選びなさい。また、選んだわけを、傾き・切片という言葉を用いて説明しなさい。

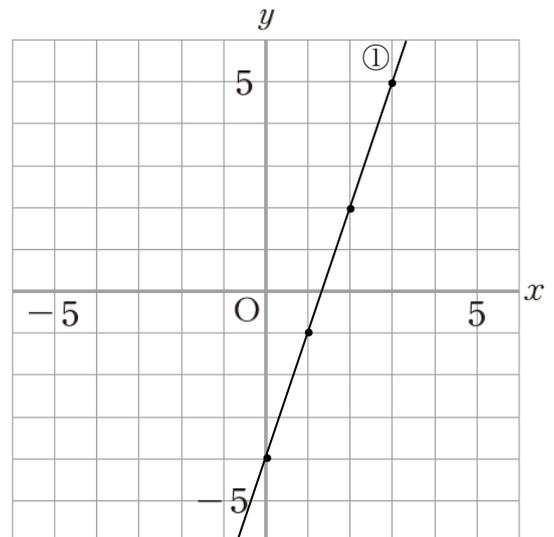


記号	説明

3 右の図の直線①の変化の割合を求めなさい。
また、一次関数(1)～(3)のグラフをかき、
直線①のように番号を書きなさい。

- (1) $y = \frac{2}{3}x + 2$
- (2) $y = -\frac{1}{3}x + 3$
- (3) $y = -\frac{3}{2}x + 2$

直線①の変化の割合

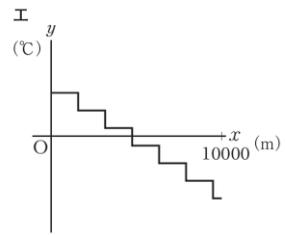
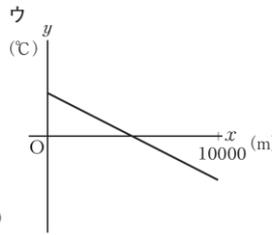
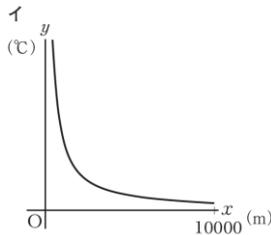
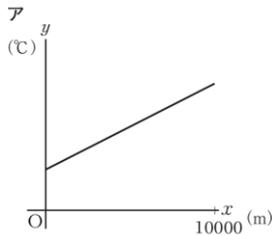


【③-1-3 一次関数のグラフ】

氏名	解答
----	----

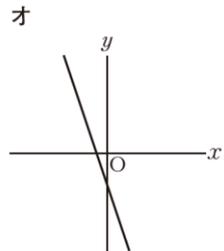
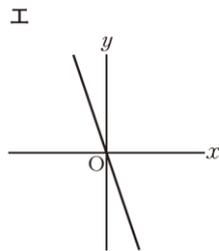
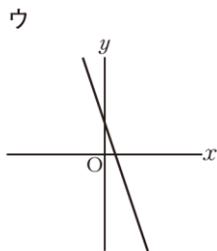
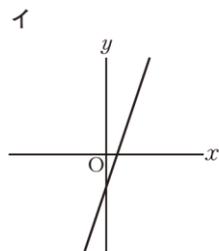
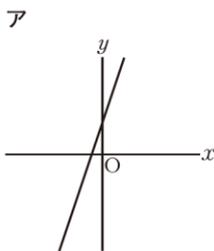
1 気温は、地上から10000mぐらいまでは、高さが高くなるのにもなって、ほぼ一定の割合で下がることが知られています。

「地上から10000mまでは高さが高くなるのにもなって、気温が一定の割合で下がる」と考え、高さ x mの気温を y °Cとして、この範囲の x と y の関係をグラフに表します。このとき正しいグラフが下のア～エまでの中にあります。それを一つ選びなさい。



ウ

2 下のア～オの中に、一次関数 $y = -3x + 2$ のグラフがあります。正しいものを1つ選びなさい。また、選んだわけを、傾き・切片という言葉を用いて説明しなさい。



記号	説明 (例)
ウ	$y = -3x + 2$ は、傾きが負の数なのでグラフは右下がりになり、切片は2で正の数なので、 y 軸の正の部分にくるから。 (これら2つの条件を満たしているのはウである。)

3 右の図の直線①の変化の割合を求めなさい。また、一次関数(1)～(3)のグラフをかき、直線①のように番号を書きなさい。

(1) $y = \frac{2}{3}x + 2$

(2) $y = -\frac{1}{3}x + 3$

(3) $y = -\frac{3}{2}x + 2$

直線①の変化の割合
3

①のグラフの傾きを読み取りましょう。傾きは、 x の増加量が1のときの y の増加量を表しています。

